

全建発第16～011号

平成16年4月5日

< 機関管理者 > 殿

社団法人 全日本建設技術協会  
会長 鈴木 道雄



#### 第486回建設技術講習会(上水道行政の課題・下水道行政の課題)開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、公団・公社等に勤務する建設関係職員9万余名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術者の「技術水準の向上」等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、職員の一層の技術力や調整能力の向上が求められております。

このたびの第486回建設技術講習会では、「上水道行政の課題・下水道行政の課題」をテーマに、上下水道行政に係わる課題として、水質管理、環境ホルモン等の情報を得るほか、上水道については、水源の確保、浄水処理技術、水道施設の維持管理・運営等に関する最新の情報、下水道については、下水の高度処理・再利用、下水汚泥の処理、都市型水害対策、施設の維持管理・運営等に関する最新技術の状況と情報を得ることを目的としております。本講習は公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 敬 具



全建発第15～271号  
平成15年12月19日

社団法人 全日本建設技術協会  
研修委員長 北橋 建治  
(国土交通省大臣官房技術調査課長)



### 平成16年度の講習会参加について（お願い）

本会の建設技術講習会及び実地研修会については、お蔭をもちまして毎回多数の参加をいただいております、厚く御礼を申し上げます。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、職員の一層の技術力や調整能力の向上が求められます。例えば、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」においても、国、特殊法人等及び地方公共団体は、「職員に対し、公共工事の入札及び契約が適正に行われるよう、関係法令及び施工技術に関する知識を習得させるための教育及び研修その他必要な措置を講ずるよう努めなければならない」とされており、「職員研修」の果たすべき役割は従来にも増して一層重要になっていると考えております。

本会では、このような認識にたち、平成16年度の建設技術講習会・実地研修会及び海外研修計画について、別紙のとおり決定し、実施することとなりました。

以上の趣旨を御理解のうえ、職員研修の場として活用されますよう特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、本会講習会に参加できない職員の方々に対して、例えば、参加の職員から講習内容を伝達するような場を設けるなど、多くの職員の技術力等向上のための取り組みについて御配慮いただければ幸いです。

なお、本会講習会の参加にご理解をいただくため、貴機関管理者あて会長名の文書を同封しましたので、貴職からご説明をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

# 地方協会長殿



社団法人 全日本建設技術協会  
会長 鈴木道雄

## 第486回建設技術講習会（上水道行政の課題・下水道行政の課題）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成16年6月9日（水）～6月11日（金）まで、広島県広島市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では「上下水道行政に係わる課題として、水質管理、環境ホルモン等の情報を得るほか、上水道については、水源の確保、浄水処理技術、水道施設の維持管理・運営等に関する最新の情報、下水道については、下水の高度処理・再利用、下水汚泥の処理、都市型水害対策、施設の維持管理・運営等に関する最新技術の状況と情報を得る」ことを目的としています。

なお、本講習会は国土交通省の後援を受ける予定です。

会場及び日程：別紙日程表のとおり

聴講料：正会員・特別会員・賛助会員..... 9,500円〔うち昼食代1,600円(2日分)〕  
非会員.....15,000円〔 " " 〕  
(聴講のみの参加も受け付けます)

現場研修料：..... 6,900円〔うち昼食代1,200円〕  
(現場研修のみの参加はお断りしております)

申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金を添えて期限までに下記全建事務局までお申し込み下さい。

申込金が同封されていないか、銀行振込の（写）が添付されていない場合は受理できません。

また、講習会当日、会場での追加申込は原則として受付いたしません。

申込書送付先：社団法人 全日本建設技術協会 事業課 ☎03(3585)4546  
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ランディック藤井ビル7F

振込銀行口座：東京三菱銀行赤坂見附支店 普通預金口座 0311142

口座名義：社団法人 全日本建設技術協会

お振込の際は、振込名義の前に、開催回数の「486」をつけ加えて下さい。

申込締切日：平成16年5月12日（水）必着（締切日以降に到着したものは受理しませんので、お申込みが締切日直前となる場合は、必ずご連絡下さい。）

取り消し・返金について

申込期限後の取り消しについては、返金できません。ただし、公務上緊急の都合による場合に限り、下記のように処理いたします。当日欠席された方のテキストは講習会終了後に、所属協会宛にお送りいたします。

### 【返金方法】

平成16年5月28日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
平成16年6月4日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金いたしません

テキスト、聴講券及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は受講日別に講義終了後お渡します。なお、受講される場合、会場内では聴講に相応しい服装でご参加願います。また、事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に現場研修時は一切お断りします。

講習会の予定(日程、テーマ等)については、全建ホームページもご覧下さい。<http://www.zenken.com/>

# 第486回建設技術講習会(上水道行政の課題・下水道行政の課題)日程

上下水道行政に係わる課題として、水質管理、環境ホルモン等の情報を得るほか、上水道については、水源の確保、浄水処理技術、水道施設の維持管理・運営等に関する最新の情報、下水道については、下水の高度処理・再利用、下水汚泥の処理、都市型水害対策、施設の維持管理・運営等に関する最新技術の状況と情報を得る

聴講.....平成16年6月9日(水)、10日(木)  
 現場研修.....平成16年6月11日(金)  
 会場.....【合同・下水道】JAビル 10階(講堂)  
                   【上水道】JAビル 9階(第7会議室)  
                   〒730-0051 広島市中区大手町4-7-3  
                   TEL 082-246-7111

## 1日目 6月9日(水)【合同】講堂

10:10	あいさつ	広島県知事	藤田 雄 山		
10:30	"	広島市長	秋 葉 忠 利		
10:30	環境ホルモンと水質管理	京都大学大学院工学研究科付属 環境質制御研究センター 教授	田 中 宏 明		
12:00					
13:00	下水道事業の現状と課題	国土交通省都市・地域整備局下水道部 下水道企画課 課長補佐	松 原 誠		
14:30					
14:40	【特別講演】 お酒と名水と食文化	広島国際学院大学工学部 教授 工学博士	佐々木 健		
15:40					
15:50	【地域における技術苦労話】 安芸灘6号海底管布設工事	広島県企業局水道整備室 室 長	原 君 治		
16:20					
16:20	【現場研修事業の紹介】 広島市公共下水道 新千田ポンプ場について	広島市下水道局建設部調整課 課 長	吉 田 精		
16:40				広島高速道路公社調査部 部 長	石 井 一 生
17:00					

## 2日目 6月10日(木)【下水道】講堂

9:50	下水道管路施設の維持管理	(社)日本下水道管路管理業協会 技術顧問 工学博士	鎌 田 修
10:50			
11:00	下水汚泥の有効利用と 情報ネットワーク	日本下水道事業団技術開発部 総括主任研究員	島 田 正 夫
12:00			
13:00	下水処理場の維持管理	日本下水道事業団技術監理部 管理支援課長	金 子 均
14:00			
14:10	「雨水対策」 ～都市型水害対策～	横浜市下水道局総務部事業計画課 事業計画係長	中 村 孝 一
15:10			
15:10	閉会のあいさつ	広島県建設技術協会長	檜 垣 忠 良

地域の独自調査

## 2日目 6月10日(木)【上水道】第7会議室

9:50	日本の水資源の現状と課題	国土交通省土地・水資源局水資源部 水資源計画課 課長補佐	徳 永 良 雄
10:50			
11:00	浄水処理技術 ～高度浄水処理と調査研究～	東京都水道局東村山浄水管理事務所 技術課長	原 園 一 矢
12:00			
13:00	水道施設のリニューアル	東京都水道局西部建設事務所 工事第二課長	野 上 睦 雄
14:00			
14:10	今後の水道水質管理行政の課題と方向	麻布大学環境保健学部環境政策学科長 教授(元厚生省水道水質管理室長)	早 川 哲 夫
15:10			
15:10	閉会のあいさつ	広島市建設技術協会長	池 上 義 信

地域の独自調査

## 【現場研修】 3日目 6月11日(金)

平和記念公園駐車場(8:30)出発 → 広島市公共下水道・新千田ポンプ場(下車見学)  
国道2号  
 → 太田川流域下水道・東部浄化センター(車窓) → 広島高速3号線・供用部及び施工現場(車窓)  
国道487号  
 → 宇品港～〔船で移動〕～厳島港 → 宮島町公共下水道・水質管理センター(下車見学)  
 → 昼食(12:00～13:00 厳島) → 厳島港～〔船で移動〕～宮島港  
国道2号  
 → 6.29災害現場(吉野川、堂ヶ原川支川他)(車窓)  
国道2号  
 → 魚切ダム及び広島西部地域水道・白ヶ瀬浄水場(下車見学) → 広島高速4号線(車中)  
 → JR広島駅(15:30) → 広島高速1号線・供用部及び施工現場(車中)  
山陽自動車道  
 → 広島空港(16:30)着後解散

上記講習会日程は都合により、講師、講義内容、現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

## 第 486回建設技術講習会の主な現場研修立ち寄り先

### 1)広島市公共下水道 新千田ポンプ場 .....広島市中区南千田東町

当事業は雨水排水対策の一環として、広島市内中央部の雨水等を京橋川に最終排水するポンプ場築造工事を行うものである。

このポンプ場は、市街地の雨水等を対象として、設計され最大排水能力が毎秒 52.6トとして計画され、流入管の設置標高の制約により大深度地下構造物となる。

工 期	平成 1 8 年 3 月完成予定	平成 1 7 年 3 月完成予定
工事内容	ポンプ場本体構築工 62.0m×H38.0m 流入渠工 6.9 ×H14.6m 後沈殿砂池構築工 B27.5×L39.5×H11.3m 場内造成工( )原型復旧工)	放流渠・吐口工 B29.4×L15.0×H4.5m 西系放流渠工(切り替) 高潮堤防工

### 2)魚切ダム及び白ヶ瀬浄水場 .....広島市佐伯区五日市町

魚切ダム貯水池水質改善計画(以下「改善計画」という)は、魚切ダム貯水池における栄養塩類等汚濁負荷量(以下「汚濁負荷量」という) というの流入量を削減すること等により、魚切ダムの富栄養化を防止するとともに、異臭味の原因となる藻類の発生を抑制することを目的とする。魚切ダムに流入する汚濁負荷量を削減し、魚切ダムの富栄養化を防止するとともに、アナベナなどの藻類による異臭味の発生を抑制するため、以下の施策を推進する。

#### (1)生活系排水対策

魚切ダム流域における居住人口は約 5,000 人であり、その生活に伴い汚濁負荷が発生している。この汚濁負荷量を削減するため、次の施策を推進する。

- ア 農業集落排水事業の整備促進(短期及び長期目標)
- イ 単独浄化槽から合併処理浄化槽への転換の推進(短期及び長期目標)
- ウ 目の細かい水切りネットを使用するなどの生活排水対策の実践及びその定着(短期目標)
- エ 特定環境保全公共下水道事業の早期整備及び高度処理の推進(長期目標)

#### (2)畜産系排水対策

魚切ダム流域においては、牛約 600 頭、豚約 300 頭が飼育されており、その畜舎等の汚濁負荷が発生している。これらの汚濁負荷量を削減するため、次の施策を推進する。

- ア 堆肥舎・発酵施設等の家畜ふん尿処理施設の建設促進(短期目標)
- イ 除ふんの徹底・給餌方法の改善等畜舎管理指導強化(短期及び長期目標)
- ウ 堆肥の商品化等適正利用の促進(短期及び長期目標)

#### (3)農地系排水対策

魚切ダム流域における水田・畑地等の農地は流域面積の 6 %に相当する 約 230ha であり、農地への施肥等に伴い、汚濁負荷が発生している。

この汚濁負荷量を削減するため、次の施策を推進する。

- ア 適正施肥の指導強化(短期及び長期目標)
- イ 水田における側条施肥田植機利用等による肥効向上の推進(短期及び長期目標)
- ウ 広島県環境保全型農業推進方針に基づく環境保全型農業の推進(短期及び長期目標)

(4) その他の排水対策

魚切ダム流域には食品製造業，木材・木製品製造業などが立地しており，汚濁負荷が発生している。

このため，次の施策を推進する。

ア 事業場からの排水に対する指導強化(短期及び長期目標)

イ 広島県小規模事業場排水浄化対策推進要領等に基づく小規模事業場への指導強化

3) 宮島町水質管理センター ……………佐伯郡宮島町江之浦

宮島町は広島湾の西岸に大野瀬戸を隔てて 1.8 kmの距離に位置し、一島で宮島町の行政区域をなしている。宮島町は島全体が「自然公園法の特別地域」「文化財保護法の特別史跡及び特別名勝」「都市計画法の風致地区」に指定されており更に平成 8 年 12 月、「厳島神社」が、世界遺産委員会で正式に世界文化遺産として登録された。

このような周囲の景観を考慮し水質管理センター及び中継ポンプ場の建設に当たっては周囲の景観等を考慮して和風建築となっている。

4) 平成 11年豪雨災害 6.29土砂災害復旧事業 ……………広島市佐伯区五日市町上河内

広島県の西部地域は、太田川や八幡川などによって形成された狭いデルタ状の平坦地からすぐに山地や丘陵地の斜面となる地形特性であり、特に広島市などの沿岸部では、昭和 4 0 年代からの人口増加等によって宅地開発が進んだ結果、がけの直下および谷の出口まで宅地が造成された。また、呉市及びその周辺は、背後を山地に囲まれたすり鉢状の地形をしており特に呉市は平坦地が極めて乏しいにもかかわらず、軍港に指定されて以来人口が増加した結果、山を切り谷を開き、河川の流れを変えながら急傾斜地に宅地が造成された。また広島県の沿岸部は、花崗岩が風化してできた「まさ土」が広く分布している。まさ土は水によって浸食されやすく崩壊しやすいため、土石流やがけ崩れの危険性が高いとされる。平成 1 1 年 6 月 2 9 日、梅雨前線の低気圧が対馬海峡に進んだことに伴い、梅雨前線の活動が活発化し、広島市佐伯区から広島市安佐北区一帯では 1 3 時～ 1 6 時にかけて、また、呉市を中心とした大柿町から東広島市の一帯では 1 5 時～ 1 7 時にかけて強い雨を観測した。特に佐伯区の八幡川橋では 1 4 時～ 1 5 時の 1 時間に 8 1 mmを、呉市では 1 6 時～ 1 7 時の間に 6 9 mmの雨量を観測した。

その結果大毛寺川左支川、安川左支川、古野川、堂ヶ原川、屋代川ほか合計 2 7 河川で災害が発生した。(災害関連 2 7 事業、激特 2 1 事業、特緊 3 事業)

# 第486回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

- 宿泊料金：宿泊希望者には広島市内のホテルを別記のとおり斡旋いたします。  
 斡旋する宿舎のロケーション等を確認のうえ申し込んで下さい。
- 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。
- 宿泊予約金：宿泊予約金（1人1泊4,000円）は申込と同時に下記旅行会社に直接送金下さい。
- 送金先：(株)日本旅行 東京法人営業部 ☎03(3593)0321 FAX 03(3593)0688  
 銀行口座 三井住友銀行日比谷通支店 普通預金口座 2994790  
 〒105-0004 東京都港区新橋2-16-1（ニュー新橋ビル9F）  
 お振込の際は、振込名義の前に「486」とつけ加えて下さい。

## 取り消し・返金について

	平成16年5月28日(金)までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
	" 6月4日(金)までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記	を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

・申込後の宿泊予約の取り消し、変更については上記旅行会社の「全建担当デスク」まで直接ご連絡下さい。

## 斡旋する宿舎名、宿泊料

平成16年6月8日(火)・9日(水)・10日(木) (1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

記号	宿舎名	電話番号・所在地	部屋タイプ	宿泊人数	全建宿泊代金
A	広島全日空ホテル	広島市中区中町7-20 TEL：082-241-1111	シングル	50名	¥9,800
	ホテルサンルート広島	広島市中区大手町3-3-1 TEL：082-249-3600		50名	¥9,500
	広島東急イン	広島市中区三川町10-1 TEL：082-244-0109		50名	¥9,000
B	コンフォートホテル広島 (旧：ホテルオークランド広島)	広島市中区小町3-17 TEL：082-541-5555		50名	¥5,700
宿泊斡旋人数合計				200名	

- ・上記ホテルを先着順で斡旋します。Aのグループ内でのホテルの選択はできません。またBの部屋数にも限りがあるため、ご希望通り斡旋できない場合があります。
- \*宿舎・部屋割りが決定次第ご通知いたします。なお、朝食が不要な場合は、お申し込み受付後、お送りする「宿泊案内」をご覧ください。
- ・Bのコンフォートホテル広島の朝食は無料でコンチネンタル式朝食（パン、おにぎり、ジュース、コーヒーなど）が利用できますので朝食なしの設定はありません。

## 会場・宿舎案内図

6月11日 現場研修集合出発場所  
 平和記念公園駐車場



・会場 JAビル 〒730-0051 広島市中区大手町4-7-3 TEL：082-246-7111

・会場までの交通案内

- 広島駅より広電バス...（西飛行場行） 15分
- 市役所前下車 徒歩2分
- 広電電車...（広島港行 番・番以外の宇品行・紙屋町経由）20分
- 市役所前下車 徒歩1分
- 広島空港より リムジンバス（広島駅行） 50分

2会場となりますので、聴講者別の欄はお間違えないよう記入願います。

平成16年 月 日

社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名 \_\_\_\_\_ 印  
(特別・賛助会員名)

第486回建設技術講習会(上水道行政の課題・下水道行政の課題)申込書

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別		非 会 員 上 下	昼 食 不 要 (×印)	現 場 研 修	宿泊予約日		
(フリガナ) 氏 名 (参加者が女性の場合は番号を○囲みして下さい)	年 齢		上水	下水				予約日に 印を記入して下さい		
			正 会 員	正 会 員				6 / 8	6 / 9	6 / 10
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
聴講料							↑ 現場研修の昼食は不要の申し出はできません	宿泊予約金		
正会員・特別会員・賛助会員		名 × 9,500円 =	円					泊 × 4,000円		
" (昼食不要)		名 × 7,900円 =	円							
非会員		名 × 15,000円 =	円							
" (昼食不要)		名 × 13,400円 =	円							
現場研修料		名 × 6,900円 =	円							
		計	円				計 円			

非会員の申込は上水と、下水は下と区別して記入願います

〔申込にあたっての注意事項〕 全建に振込 日本旅行に振込  
 宿泊予約の取り消し、変更については別記旅行会社に直接ご連絡願います。  
 申込金を銀行送金される場合、銀行振込の(写)を申込書に必ず添付して下さい。  
 申込の締め切り日は平成16年5月12日(水)です。  
 幹旋します宿舎は1泊朝食付きです。  
 特別会員・賛助会員の方は正会員(聴講者別欄)の枠内に 印を記入して下さい。  
 非会員の申込は上水=上、下水=下と区別できるよう記入して下さい。

(昼食について)  
 昼食時間が限られており、また、会場周辺には十分な昼食施設がありませんので、極力、用意の昼食をご利用下さい。  
 当日、昼食が不要の場合、×印を記入して下さい。会場においては、昼食の申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承下さい。  
 現場研修の昼食について：  
 現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできません。予めご了承下さい。